



YANMAR

グレンドリル

PREMIA / SITERA Series

■主要諸元

販売型式名	PREMIA250	PREMIA3000	SITERA320	SITERA320e	SITERA330	SITERA330e
作業幅 (mm)	2500	3000			3000	
機体寸法(移動時)	全長 (mm)	2100		3000		
	全幅 (mm)	2490	3000	3000		
	全高 (mm)	2400	2600	2000		
機体質量(重量) (kg)	610	750	900	870	990	970
ホッパー容量 (L)	380	780(OP+300)		600(OP+300)		
条間×条数 (mm)	125×20条		125×24条			
コールター方式	シングルディスク		シングルディスク		ダブルディスク(SEEDFLEX)	
覆土方式	レーキ(OP:レーキ+プレスホイル)		レーキ(OP:レーキ+プレスホイル)		レーキ+プレスホイル	
駆動方式	駆動輪		駆動輪	電気式	駆動輪	電気式
モニター	ヘクタールカウンター	HECTOR3000	VT30	ISOBUS(オプション)	VT30	ISOBUS(オプション)
最大作業速度 (km/h)	12.0		15.0			
装着方式	3点リンクⅡ形		パワーハロー搭載型 (PHY3000/303/3004 or HRB302/303/3004) ※装着にはタイプに応じて別途取付部材が必要			
適応トラクター (PS)	60-	70-	130-			

■オプション

販売型式名	PREMIA250	PREMIA3000	SITERA320	SITERA320e	SITERA330	SITERA330e
リヤレーキ				○		
プレスホイル		▲UH-1616042×条数				○
ステップ				○		
スタンド				○		
カリブレーションボックス				○		
油圧マーカー		○		▲UH-1616498		
油圧コールター圧力調整		○				
増量ホッパー		▲UH-1616055			▲UH-1616497	
公道走行 (仕様記号 -P)				○		

※イチオシ!
油圧コールター圧力調整
※PREMIA250/PREMIA3000は標準

地面にかけるコールター圧力をキャビンから調整できるので、ほ場の状態に応じた調整が可能です。



リヤレーキ
※全シリーズ標準

覆土によって鳥被害の軽減・保水性と通気性の維持による発芽促進効果があります。ケンブリッジローラによって鎮圧を行うとより効果的です。



プレスホイル
※SITERA330/SITERA330eは標準

鎮圧によって保水性を高めることができ、乾燥した土壌でも発芽率が向上します。ケンブリッジローラでは締めすぎのほ場の場合、適度に鎮圧できる鎮圧ローラが最適です。



ステップ
※全シリーズ標準

ステップが標準装備されているので、安全かつ簡単に種の補充ができます。



カリブレーションボックス
※全シリーズ標準

簡単に播種量を測定できるように専用のカリブレーションボックスを装備しています。



油圧マーカー
※PREMIA250/PREMIA3000は標準

等間隔に作業を行うための油圧マーカーを装備しています。




対応部品を標準装備しているので、追加部品なしで公道を走行できます。



直装式
けん引式

ヤンマーのHPをご覧ください。
▼公道走行について



詳しくは販売店へお問い合わせください。

※図はけん引式(2.5m超)の場合です。

■反射器 ■灯火器(方向指示器・制動灯・尾灯・後退灯・車幅灯)
■制限を受けた自動車の標識 ■全幅と運行速度の表示 ■外側表示板

※直装式とけん引式、全幅2.5m以下と2.5m超で対応が異なります。 ※道路運送車両法における大型特殊自動車は対応が異なります。
※必要な免許・特殊車両通行許可(全幅2.5m超の場合)が別途必要です。



ヤンマーアグリ株式会社
〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com

- ⚠ 安全に関するご注意**
- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 - 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
 - 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
 - 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

このカタログの内容は、予告なく変更することがあります。

稲の乾田直播や大豆のドリル播種に対応

麦／豆類／稲(乾田直播)の高精度・高効率な播種により 収量の最大化と作業時間の短縮に貢献

- 正確な播種量 → 欠株/重複をなくし、収量の減少と種のムダを防ぎます
- 均一な播種深さ → 発芽時期を揃えて均等な日当たりを確保。初期成育向上
- 高速作業 → 高速作業でも、正確な株間・深さで播種が可能

収量の最大化

作業時間の短縮

ロータリーシーダー	作業速度	2.0km/h	▶	グレンドリル	作業速度	6~12km/h	作業効率 約3~6倍

さらにグレンドリルは[パワーハロー]での播種床づくりを推奨

- 適度な砕土・均平・鎮圧により、保水性と排水性の両立による発芽率の向上
- 沈み込みによる播種深さのバラつきを防止

砕土・整地をパワーハローにすることで、さらなる効率化が可能です！

従来体系	パワーハロー × グレンドリル体系
砕土・整地	ロータリー (2~3km/h)
播種	ロータリーシーダー (2km/h)
	▶
	パワーハロー (4~8km/h)
	グレンドリル (6~12km/h)



精度の高い播種量と播種深さで、省力化と収量アップを実現

正確な播種量

特長的な螺旋構造によって、播種量に関わらず1粒ずつ播種

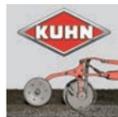


- 繰り出しローラーの幅
- ローラー回転速度

2つの調整方法によって播種の精度を向上。さらに、独自のHERICA方式により、同一ローラーで播種量1.5kg~450kgの調整ができ、麦・豆・稲・牧草の播種が可能です。



HERICA方式を動画で紹介！



簡単に設定値がわかるSeed set App

正確な播種深さ

ディスクコールター (PREMIA/SITERA320)



地面への圧力調整が可能なディスクによって播種溝をつくるため、残さのあるほ場や、硬い土壌条件でも一定の播種深さで作業できます。

Wディスクコールター (SITERA330)



前後にオフセットした2枚のディスクで播種溝をつくるため、播種深さが安定。リヤプレスホイールで土と種を密着させ、発芽率が向上します。

ディスク内のインナーコールターは耐久性が高く、ディスクのスクレーパーと種のガイドとしての役割を果たします。播種口はカギ爪形状で、土の詰まりを防止します。



PREMIAシリーズ トラクター直装タイプ

高い播種精度と高速播種(6-12km/h~)で作業時間短縮
軽量で60PS~のトラクターに対応



- 大容量ホッパーで補充回数を減少
PREMIA250では380L、PREMIA3000では780Lの大容量ホッパーを装備しており、種子の補充回数を減らすことができます。
- コンパクト/軽量で取り回しが良い
PREMIA250は全幅 2500mm/機体重量 610kgなので、60PSクラスの比較的馬力なトラクターでも作業が可能です。
- HECTOR3000モニター(オプション D仕様)
 - 播種状況のモニタリング(播種面積/作業速度)
 - 異常時アラーム機能(ホッパー残量や駆動状況)
 - 自動トラムラインコントロール(一定間隔で設定条を停止)



SITERAシリーズ パワーハロー搭載タイプ

複合作業による作業効率化
重心が近く、130PSトラクターから作業が可能



- 複合作業による高効率化
パワーハローによる砕土・均平・鎮圧作業に加えて播種作業ができるため、圧倒的に作業効率が高いです。適期作業を行うことで収量増加にも貢献します。
- 全長が短く、取り回ししやすい
SITERAシリーズはパワーハローの上部に搭載するため、ドリルヒッチを用いた複合作業に比べて全長が短く、ほ場の端から作業ができます。また、比較的少ない油圧揚力のトラクターでも作業が可能です。

精密農業が可能な SITERA e シリーズ



- 電気駆動×ISOBUS
駆動用の電動モーターを装備することで、より簡単、より高精度に作業が可能です。
- ISOBUSモニターで播種量調整
- GPS情報に基づく可変播種
- GPS情報に基づくセクションコントロール(左右1セクション)
- 電動カリブレーション機能搭載



■ 対応モニター

シリーズ名	SITERA 機械式	SITERA e 電気式
モニター種類	VT30	ISOBUS
自動トラムライン	○	○
表示(面積/速度)	○	○
電動CAL	—	○
播種量変更	—	○
可変播種	—	○
セクションC	—	○



SITERAシリーズ(機械式) VT30モニター



SITERA eシリーズ(電気式) 各種ISOBUSモニター(オプション)

